

問1 1918年に発生し、日本国内の社会情勢に大きな影響を与えた米騒動が起こった主な背景として、最も適切なものはどれですか。（2018年 鹿児島県公立入試 類似）

- シベリア出兵を見越した商人らによる、米の買い占めが行われたため
- 関東大震災の発生により、都市部への食料供給が完全に停止したため
- 地租改正への反対運動が激化し、農民が年貢の未納を訴えたため
- 第一次世界大戦の終結による不況で、農産物の価格が暴落したため

問2 1920年代後半の日本の政治状況において、1925年に制定された治安維持法が果たした役割や目的として、最も適切な説明を選びなさい。（2025年 和歌山公立入試 類似）

- 天皇を中心とする国体を変革しようとする運動や、私有財産制度を否定する共産主義運動を取り締まること
- 日中戦争の長期化に備え、労働力や物資を政府の命令一つで強制的に動員できるようにすること
- 自由民権運動を抑え込むために、政府に批判的な人物を東京から追放し、集会を制限すること
- 満25歳以上のすべての男子に選挙権を認め、国民の意見を政治に反映しやすくすること

問3 第一次世界大戦後の国際情勢において、1921年に開催されたワシントン会議の決定事項として、歴史的事実に基づき正しく説明しているものはどれですか。（2018年 三重公立入試 類似）

- 海軍の軍備制限とともに、太平洋の秩序維持を目的に日英同盟が廃止された
- ドイツの戦争責任を追及し、巨額の賠償金を課することが決定された
- 朝鮮の独立を認め、中国における二十一か条の要求をすべて撤廃した
- 国際連盟の本部をワシントンに置き、軍備を完全に撤廃することが決まった

問4 1918年に成立した原敬内閣は、日本で初めての「本格的な政党内閣」と呼ばれます。当時の内閣の構成について、その特徴を正しく説明しているものはどれか。（2017年 香川公立入試 類似）

- 陸軍・海軍・外務大臣以外のすべての閣僚に、衆議院の第一党である立憲政友会のメンバーを起用した。
- 首相である原敬が「平民」であったため、すべての閣僚も爵位を持たない衆議院議員のみで構成した。
- 衆議院における立憲政友会の議席が過半数に達したため、軍部や官僚の影響を完全に排除して組織された。
- 天皇の任命によらず、衆議院における多数決の結果に基づいて全ての閣僚を立憲政友会から選出した。

問5 1914年にバルカン半島の都市で発生した、オーストリアの皇太子夫妻が暗殺された事件は、その後の世界情勢にどのような影響を与えましたか。最も適切な説明を選びなさい。（2022年 徳島公立入試 類似）

- 第一次世界大戦が勃発する直接のきっかけとなった
- ロシア革命が起こり、世界初の社会主義国家が誕生する要因となった
- 国際連盟の設立が決定し、世界の平和維持体制が構築された
- 三強政治が崩壊し、ドイツ・イタリア・日本による三国同盟が結成された

問6 シベリア出兵の開始に伴う米価暴騰と、それに対する全国的な民衆運動（米騒動）の責任を取り、当時の寺内正毅内閣は総辞職しました。この後に首相となり、日本で初めて本格的な政党内閣を組織した人物を次から選びなさい。（2020年 岐阜公立入試 類似）

- 伊藤博文
- 原敬
- 板垣退助
- 犬養毅

問7 大正デモクラシーの時期に広く受け入れられた「天皇機関説」が、当時の政治体制に対して果たした役割として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 熊本県公立入試 類似）

- 国家を法人に見立て、天皇をその最高機関と定義することで、憲法に基づく政党政治を理論的に正当化した。
- 天皇の権限は絶対的であると説くことで、軍部が政府の干渉を受けずに独断で行動できる根拠を与えた。
- 主権は国民にあると明言することで、明治憲法の枠組みを根本から否定し、共和制への移行を主張した。
- 天皇の神格化を強く推し進めることで、内閣や議会の決定よりも天皇の意志が優先される体制を構築した。

問8 第一次世界大戦の期間中に起こった、日本に関わる出来事として最も適切なものはどれか、以下の説明文から選びなさい。

（2021年 静岡公立入試 類似）

- 軍事力による圧力のもと、韓国を併合して日本の領土とした。
- ドイツの軍事拠点であった青島を占領し、中国に二十一か条の要求を突きつけた。
- 柳条湖事件をきっかけに満州事変を起こし、国際連盟を脱退した。
- ドイツ・イタリアとの間で日独伊三国同盟を結び、枢軸国側に加わった。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 シベリア出兵を見越した商人らによる、米の買い占めが行われたため	ロシア革命への干渉を目的に政府がシベリア出兵を決定すると、戦地での需要を見込んだ商人たちが米を買い占め、売り惜みを行いました。これにより米の市場価格が異常に高騰し、民衆の生活が困窮したことが米騒動の直接的な原因となりました。この騒動は都市部だけでなく、全国各地の農村や炭鉱などにも広がりました。
問2	答え 1 天皇を中心とする国体を変革しようとする運動や、私有財産制度を否定する共産主義運動を取り締まること	治安維持法は、1925年に普通選挙法と並行して制定されました。選挙権を拡大する一方で、政府にとって脅威となる共産主義者や社会主義者の活動を制限することが目的でした。後にこの法律は強化され、言論弾圧の手段として広く利用されるようになりました。
問3	答え 1 海軍の軍備制限とともに、太平洋の秩序維持を目的に日英同盟が廃止された	ワシントン会議は、第一次世界大戦後の軍縮とアジア・太平洋地域の利害調整を目的に開催されました。この会議では、海軍の主力艦の保有量を制限する条約や、中国の主権尊重を約束する九カ国条約、太平洋の現状維持を定めた四カ国条約などが結ばれました。四カ国条約の成立により、長年続いていた日英同盟はその役目を終えて解消されました。ドイツへの賠償金はベルサイユ条約、二十一か条の要求は1915年の出来事であり、時期や会議の内容が異なります。
問4	答え 1 陸軍・海軍・外務大臣以外のすべての閣僚に、衆議院の第一党である立憲政友会のメンバーを起用した。	大正デモクラシーの流れの中で成立した原敬内閣は、衆議院の第一党（立憲政友会）が内閣を組織した点で画期的でした。当時の閣僚名簿を確認すると、専門性の高い外務大臣、陸軍大臣、海軍大臣の3ポスト以外は、すべて衆議院の議席を持つ与党議員で占められていました。これは、それまでの藩閥政治や官僚主導の政治から、政党が政治責任を負う仕組みへの大きな転換点となりました。ただし、すべての閣僚が衆議院議員だったわけではなく、軍部大臣などが残っていた点が重要です。
問5	答え 1 第一次世界大戦が勃発する直接のきっかけとなった	1914年、ボスニアの州都サラエボを訪れていたオーストリアの皇太子夫妻が、セルビアの青年に暗殺されました。このサラエボ事件をきっかけに、オーストリアがセルビアに宣戦布告し、背後にある同盟国（ドイツなど）と協商国（ロシア・フランス・イギリスなど）が次々と参戦したことで、第一次世界大戦へと発展しました。
問6	答え 2 原敬	米騒動という大規模な民衆の抵抗によって、軍人出身の首相が率いる寺内内閣は倒れました。その後、衆議院に多数の議席を持つ立憲政友会の総裁であった原敬が内閣を組織したことで、政党の党首が政権を担う「憲政の常道」が確立されるきっかけとなり、大正デモクラシーの風潮が強まりました。
問7	答え 1 国家を法人に見立て、天皇をその最高機関と定義することで、憲法に基づく政党政治を理論的に正当化した。	美濃部達吉が提唱した天皇機関説は、天皇を国家の絶対的な主権者とするのではなく、法的な仕組みの中での最高機関と位置づけるものでした。この考え方は、憲法に基づいて内閣が政治を行う「政党政治（憲政の常道）」を理論的に支える基盤となりました。この説は当時の政府や官僚の間で公認の憲法学説となっていたのですが、後の昭和時代に入ると、軍部や右翼勢力からの激しい攻撃（天皇機関説事件）を受けることになります。
問8	答え 2 ドイツの軍事拠点であった青島を占領し、中国に二十一か条の要求を突きつけた。	1914年から1918年の第一次世界大戦期、日本は日英同盟を理由に連合国側として参戦しました。ドイツの軍事拠点であった中国の青島や南洋諸島を占領し、さらに中国での権益を強固にするため二十一か条の要求を行いました。韓国併合は1910年、国際連盟脱退は1933年、日独伊三国同盟は1940年の出来事であり、いずれも第一次世界大戦の期間外です。